

1 Osaka Metro 西田辺駅

📍 阿倍野区西田辺町1-1-25

町名「西田辺」は、奈良時代に当地を田辺氏の一族が管轄し「田辺郷」(今でいう村)と称されていたことが由来になる。

5 長池公園

📍 阿倍野区長池町14

長池と桃ヶ池は明治初期までは川としてつながっていた。また長池の西岸に面する歩車共同道路は日本初の「公園道路」として整備された。

2 シャープは地元と共にあった (旧本社跡地)

📍 阿倍野区長池町22-22

大正13年から「第二の創業地」として長年地域に貢献され共に発展してきた。西田辺の象徴でもあり解体を惜しむ声が相次いだ。

6 山坂神社1

📍 東住吉区山坂2-19-23

「田辺神社」とも呼ばれ、田辺氏が自らの祖先神「天穂日命」を祀ったとされる。

3 長池歩道橋からの夕焼けスポット

📍 長池町22 / 西田辺町1

東西へ走る南港通に架かる歩道橋からは街並が一望できる。夕焼けに染まったその街並は見慣れた景色をドラマチックに演出してくれる。

7 山坂神社2

📍 東住吉区山坂2-19-23

相殿神である野見宿禰命は国技相撲の起源ともされる展覧相撲を行い「相撲の神様」として祀られている。

4 神馬の道

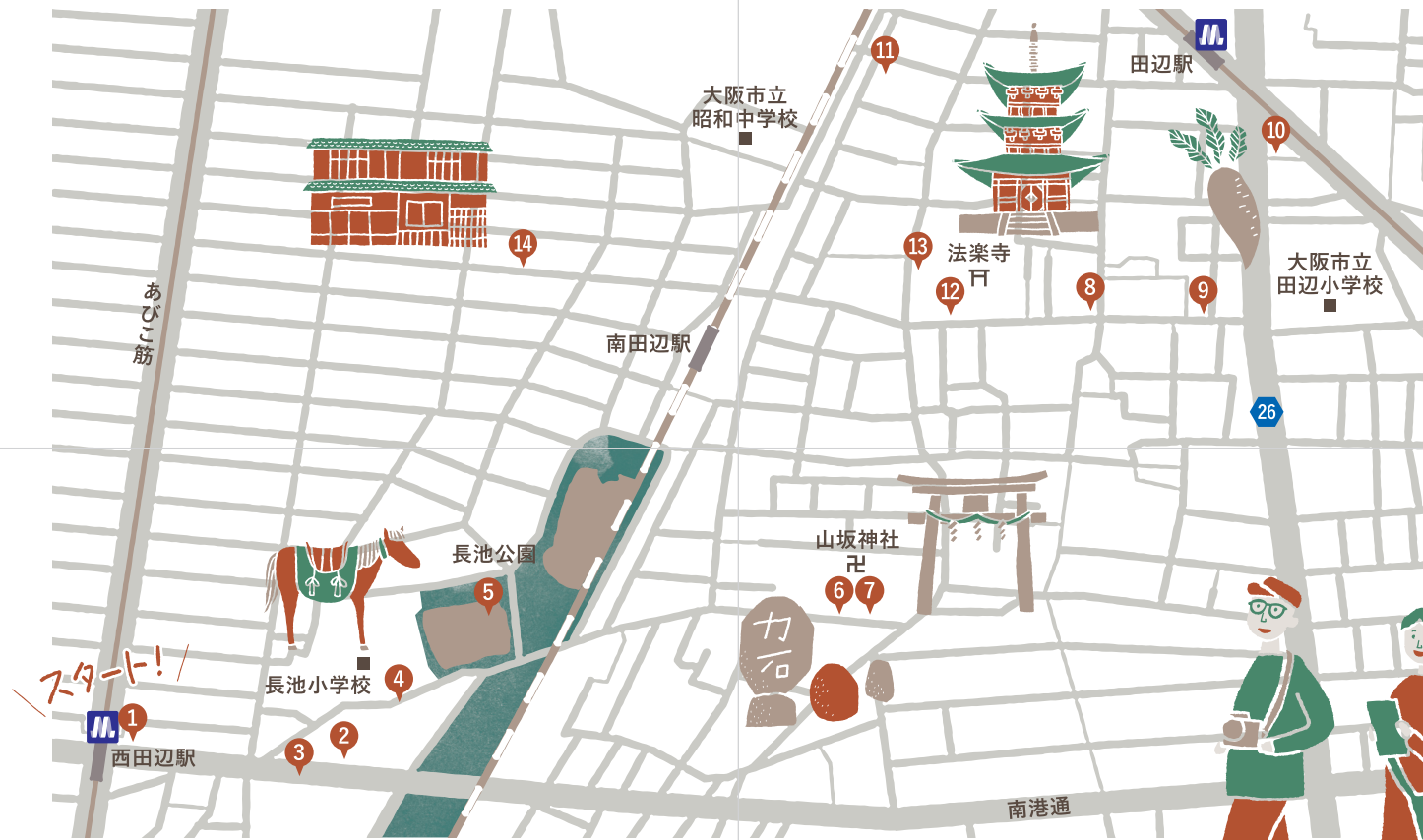
📍 長池小学校正門前(阿倍野区長池町20付近)

この斜めに横切る道は住吉大社の神馬(神社に奉獻され神が騎乗する馬)が千年にも渡って田辺と住吉大社を往復していたとされる。

8 下高野街道

高野街道とは平安時代に京都から高野山や熊野へ詣でる人のため作られた参拝道のこと。その1つの「下高野街道」は天王寺から田辺を通って北野田までに至る。

NISHITANABE 今昔ツアーMAP



9 模擬原子爆弾投下跡地(恩楽寺)

📍 東住吉区田辺1-14-18

広島に原爆が投下された11日前、田辺に模擬原爆が投下された。“模擬”だが長崎の原爆と同じ型で5トンもの火薬が詰まれ大きな被害をもたらした。

11 神馬塚

📍 東住吉区山坂1-11-2

歴代神馬のお墓。住吉大社の神馬は、ある日失踪するが田辺の地を好み休んでいた。以来、神馬の飼育や死後の管理は田辺郷の住人が代々任されることに。

10 銘菓処松屋

「田辺大根」の和菓子

📍 東住吉区田辺2-1-2

松屋で販売されているなにわの伝統野菜「田辺大根」のエキスと葉を使用した郷土銘菓が話題となった。

12 法楽寺

📍 東住吉区山坂1-18

「田辺のお不動さん」として親しまれ、平安末期に平重盛が創建した。また江戸時代からなにわの伝統野菜「田辺大根」が盛んに栽培されていた。

13 難波大道

7世紀に設置された日本初の官道(今でいう国道)。難波宮から真南に延び、宮殿のある飛鳥までを結ぶ。法楽寺西門がその軌跡に当たる。

14 桃ヶ池長屋

📍 阿倍野区桃ヶ池町2-11付近

当時は廃屋同然だったが、寺西家阿倍野長屋(阪南町)が登録有形文化財に指定されたことをきっかけに長屋の再生が注目される。

このMAPはローカルメディア『くらしの風景』が主催した「まち歩きツアー」を基に作成しました。ぜひMAPを片手に現代と古代が混じり合う風景を肌で体感してみてください。



千年以上にも渡る歴史のつながりを感じ、愛着が深まった!

参加者の感想

地元でも知らない事が多く、いつもの街が違ってみえた!



Metro Buy Local Magazine For NISHITANABE
くらしの風景

発行/大阪市高速電気軌道株式会社(Osaka Metro) ディレクション/加藤麻理子 撮影/坂本未来 ライティング/松田美千子 イラスト・デザイン/中村美登利



KURASHINO-FUKEI



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16